

# つちや 品子

ありのままの言葉で語り合う



■2014年 第2号 ■編集・発行: つちや品子 後援会  
春日部市粕壁東 2-3-40 グレースヒル橋本 101 TEL:048-761-0475 FAX:048-763-3475  
土屋品子ホームページ YAHOO! 等で **土屋 品子** 検索

## 「皆様こんにちは いよいよ通常国会がスタート致しました！」

昨年は、皆様方の支援がありましたお陰で、厚生労働副大臣という大役を務めることとなりました。2002年に外務大臣政務官、2006年に環境副大臣を拝命し政府の役職に就いて以来、久しぶりの副大臣職となりました。先の臨時国会では、担当副大臣として□持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律案（少子化対策、医療制度、介護保険制度、公的年金制度等の改革についてその全体像と進め方を明示した、いわゆるプログラム法案）と□薬事法及び薬剤師法の一部を改正する法律案（一般用医薬品のインターネット販売を認める法案）□薬事法の一部を改正する法律案（薬事法の題名を『医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律』に改める法案）□再生医療等の安全性の確保に関する法律案（iPS細胞等で注目されている再生医療を迅速かつ安全に普及促進するための法案）などに携わり、衆参の厚生労働委員会での答弁を通じて、提案した全ての法案を可決・成立させることができました。経済産業委員会等の他委員会にも、産業競争力の側面から介護離職の問題に関する質問に答弁するなど、充実した臨時国会を終えることができました。

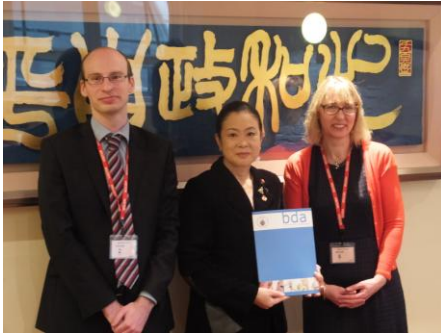


皆様には、直接お会いして地元でご意見を聞く機会が減り、大変に心苦しく思っています。こういった事情をご理解頂きますよう宜しくお願い申し上げます。最後に、次期通常国会でも厚生労働副大臣として、より良い社会をつくるために懸命に頑張りますので、これまで同様暖かいご支援を宜しくお願いして新年のご挨拶と致します。

厚生労働副大臣 土屋品子

# 活動報告 ～ありのままの言葉で語る政治～

つちや品子ホームページにおいて最新情報を掲載中、ぜひご覧下さい。



## 英国栄養士会と会談

栄養士と国会議員、共通点は国民の健康と福祉を守る事。食という身近で重要な課題を国政で着実に進める。



## 簡易水道整備促進全国大会

水道事業を通して、国民の公衆衛生の向上と環境衛生の改善に寄与したい。厚生労働省の重要な役割です。



## ASEAN 社会保障ハイレベル会合

日本では当たり前の社会保障制度も ASEAN 諸国では発展途上。日本の社会保障を通して国際貢献したい。

# 厚生労働副大臣としての活動

急速に進む高齢化社会に向けて、今なすべき事とは何か！G8認知症サミットへ挑む。

厚生労働副大臣に就任して以来、委員会での答弁をはじめ数多くの公務を消化してきましたが、この3ヶ月で最も印象に残ったのがG8 認知症サミットです。

今、我が国で急速に進む高齢化に伴う認知症への取り組みが、世界中から注目されていることを実感したのがこの会議だったからです。厚生労働省研究班の統計によると、認知症の患者は462万人で認知症予備軍の軽症患者400万人を含めると、65歳以上の4人に一人が該当すると言われています。

このような状況の中、認知症を国家戦略として取り組む英国(G8 議長国)からの呼びかけがあり、世界共通の研究課題であるとの認識のもと、主要8カ国(G8)の保健を担当する大臣が一同に会し、初の『認知症サミット』をロンドンで開催し、2025年までの治療法確立を目指す共同声明を発表し閉幕しました。

日本を代表してサミットに参加してきましたが、世界的に患者が急増する中、根治できる薬物療法が存在しない現実を考えると、予防の重要性が一層大切になると痛切に感じました。世界から注目されている介護保険制度や今年度から5カ年計画でスタートした『オレンジプラン』など初期段階での発見、治療による症状の悪化防止といった政策面での貢献ももちろんですが、患者の尊厳を保ちながら地域でサポートする体制づくりと予防分野で世界をリードする存在にならないといけないと感じた出張でした。



↑ G8認知症サミットの様子



→ サリーデービス英国主席医療顧問と会談

## つちや 品子 プロフィール

聖心女子大学文学部歴史社会学科卒業後、香川栄養専門学校卒業。埼玉国際短期大学客員教授。1996年10月衆議院選挙で埼玉13区より初当選。5期目。現在、厚生労働副大臣。環境副大臣、党副幹事長、党政務調査会副会長、外務大臣政務官等を歴任。資格取得:栄養士、製菓衛生士、調理師、ホームヘルパー2級等。

つちや品子後援会 ■春日部市粕壁東2-3-40 グレースヒル橋本101 ■TEL:048-761-0475 ■FAX:048-763-3475